

コープあおもり 広報紙

2025

は ば た き



Vol. 328

- 組合員
161,966人
(2025年4月20日現在)
- 宅配利用人数
61,726人
- 出資金
4,100,086千円
(一人当たり25,328円)

コープの
インターネットサービス

コープあもりの
ホームページから
登録できます

登録
無料

ホームページ
アドレス

<https://www.aomori.coop/>



今月は、宅配で衣料品や日用雑貨を取り扱っている「株式会社スクロール」の東京本店で同社のことや猛暑が予想される夏のおススメ商品のお話を聞いてきました。

宅配職員も衣料品のカタログでしか知らない同社ですが、その枠に収まりきれない様々な事業を行っています。写真は本店の入口に立てかけてあるイメージ画像です。

「その1箱に、みんなのアイディア詰め込んで。」という言葉とイラストに事業の多様さが集約されています。もしかすると、衣料品以外のサービスを利用した事がある方もいるかもしれません。

(表紙: 2025年4月 スクロール本店26階入口エントランスにて)

西弘店・松原店で、周年を記念した ガラポン抽選会を実施しました。



西弘店での抽選の様子



松原店での
抽選の様子

4月13日(日)、弘前市の西弘店と松原店で周年を祝うガラポン大会を実施しました。抽選機から出てくる玉の色に組合員さんも職員も一喜一憂しながら楽しくガラポンに挑戦してもらいました。

もくじ

株式会社スクロール.....	2
レシピー	
「コ」子さんの「農」ある風景.....	3
トビックス.....	4
今月のテーマは.....	
「我が家の湿気対策」.....	5
LP Aの会からのお役立ち情報.....	
コープな話/Q&A拡大版.....	6
おたより/コープパズル/組合員の声から.....	7
たんてく/今年も新卒の仲間を迎えました.....	8



COOP_AOMORI_TAKUHA1

組合員の声でつくる衣料品

株式会社スクロール



今月は、生協の宅配衣料品・小物のカタログを配布している「株式会社スクロール」の東京本店にお邪魔させて頂き、荒谷さんと山崎さんに話をお聞きしました。「はばたき」では2018年、本社がある浜松市の物流倉庫にお邪魔させていただいたことがあります。

スクロールについて

株式会社スクロールは2009年に、画面やカタログをめくる（＝スクロールする）ことで出会える新たな楽しみに出会うようにという思いを込めて、それまでの「ムトウ」から現在の「スクロール」に社名を変更しました。

生協では主に、衣料品や小物を取り扱っていますが、通販事業以外にも多角的に事業を行っています。グループの他の会社には、22の言語を通訳翻訳する多言語コールセンターを運営する会社、官公庁・自治体を中心に企業や団体に防災用品を販売する会社など、主たる事業である通販の枠にとらわれないこと様々な様々です。

現在、多岐にわたる事業を行っている「スクロール」ですが、戦前創業の小さな洋裁所で、戦後1954年に地元（浜松）婦人会の困りごとから着物の上に羽織る婦人会服「トッパー」を開発、1967年にカタログの発行を開始し、当

時は全国各地に営業所がありオートバイで家々を回っていたそうです。生協とは、1971年からお付き合いが始まり、現在に至るまで50年以上取引を行っています。同社は、全国の生協と取引のある民間企業で唯一商品の企画からカタログの独自制作まで行い全国の生協組合員に向けて商品を作っています。

商品企画について

同社は、企画から開発まで行っています。①商品提案・企画②商品仕様確認書作成 商品見本作成③生地検査・最終商品見本作成④商品生産⑤商品入荷⑥販売⑦①に戻る（⑥でよせられた商品への意見や改善点を反映させる）のサイクルで商品を作っています。そのことから、生協組合員と意見交換を行うモニター会やECサイトの口コミも商品に反映させています。

商品に対する意見・返品理由などは日々分析され、声を活かして、新商品の企画はもちろん、既存商品のリニューアルを行っています。その例として、定番商品として8年間販売されてきた「大人仕立てキレイパンツ」のリニューアル時のことを教えてもらいました。ロングセラー商品である「大人仕立てキレイパンツ」ですが、返品理由として、「生地が固く動きづらい」「腰回りがゆつたりしすぎて、ヒップまわりもおおきい」などの声がありました。それらをもとに商品リニューアルが行われ、以前の商品と比較すると別の商品ならではの無いかというくらいシルエットがスッキリしたものになっています。荒谷さんによると、「改良に携わった職員に教えてもらったのですが、細かいところにもこだわって改良したことから、改良点がカタログ

グに掲載できないくらいたくさんある」というやるからには徹底的に声に答える姿が見えてきます。

カタログ色々

スクロールでは、様々な世代に合わせたパレールのカタログ以外にも、小物のカタログもあります。Week期間を設けて2〜3ヶ月今回、教えてもらったのが、「さん燦」国産の衣料品を多く取り扱っているカタログで、スクロールの利用実績に基づいて配布されるカタログです。そのため全ての組合員さんに配布されるカタログではありませんが、モデルをして頂いた方のコラムなどが掲載されており、商品カタログとしてだけでなく、読み応えがあるカタログもあります。

ECサイトについて

スクロールのECサイトでは、ネット販売限定の割引や、カタログで購入するときは分からない在庫状況、カタログでは見られない靴底なども見ることが出来ます。特定の商品とサイズに限られますがカタログでは分からないことがある後ろ姿など色々な角度から服を見ることが出来るシステムを利用することが出来ます。@コープアプリとも連携しており、アプリからそのまま移動し利用できます。また、コープアプリでは、利用実績で配布されるカタログを見て利用することが出来ます。（ECサイト上でも商品の購入は出来ます。）

今回は、スクロールを訪ねました。下におすすめの商品を聞いてきましたので、そちらもご覧ください。



▲東京都品川区にある「天王洲セントラルタワー」の25階と26階に「スクロール本店」があります。当日は曇りで見えませんが、晴れた日には、富士山が見えるそうです。



▲26階エントランスの壁には、カタログをはじめ一部生協で取り扱いのある化粧品やサプリメントを展示していました。表紙のディスプレイとは向かい合わせになっています。

\\ こちらもおすすめ //

足想いな
デザインサンダルKN

大小のつぶつぶが足裏を優しく指圧するように刺激し、履くだけで血行の促進をサポートします。インソール自体もやわらかクッション構造のため歩行時の衝撃をやわらげてくれます。組合員様に喜ばれるワイド3E、軽量仕様です。



速く乾くをとことん追求



スクロール7月13週号掲載

スクドライについて

これからの暑い季節におすすめの商品「スクドライ」について、開発に携わった澤田さんに教えてくださいました。



綿は肌ざわりが良く、吸水性が高い反面、乾きづらいという弱点があります。そのため汗をかく乾かないまま冷房が効いた部屋に入ったり、夜涼しくなると体を冷やしてしまうことがあります。

「スクドライ」は、素早く水分を拡散しながらも、綿の風合いを感じる東洋紡せんい（株）の快適素材生地の特許紡績糸「爽快エステル」と、2層構造で吸収した水分を拡散する東洋紡せんい（株）とスクロールで共同開発した編地の「シーズンリブ®構造」を使用することで、肌ざわりが良く、速乾性に優れたインナーに仕上がりました。

声から開発

澤田さんによると、開発のきっかけ

組合員の皆様へ



左から、スクドライについて教えてくれた澤田さん、スクロールのことを色々教えてくれた荒谷さん、今年度からコープあおもり担当になった山崎さん

日ごろよりスクロール商品をご愛用いただいている組合員の皆さまも、今回初めて当社をお知りになった皆さまも、スクロールを少しでも身近に感じていただけましたら幸いです。一つひとつの商品にこだわりを持って企画した自慢のラインナップを、ぜひこの機会にお試しいただければ嬉しいです。



は、組合員さんが紙面を見た時、夏用のインナーの選び方に迷うという声や、汗の悩みに関する声が多かったことでした。その声をもとに、すぐに汗を吸ってすぐ乾く特性をもつ生地を使って、とにかく速く乾くことを意識した本商品を開発。脇に汗取りパッドをつけることで衣服への汗にじみも対策しています。最近では、後加工を施すことで、機能を付与させるものもありますが、その場合は洗濯で性能が落ちてしまう場合もあります。本品の速乾性は、繊維と編み方に由来しているため、洗濯を繰り返しても機能性が落ちないという利点もあります。

バリエーション

色はインナーで人気の高いグレー・黒・白を含めた4色で、アウターに合わせた色を選択できます。

近年は、直射日光による肌表面の温度上昇を抑えることや日焼け防止のために、夏に長袖・長めのスカートを着る方が増えてきました。そのことから上下ともに2丈展開しています。

わらび餅?くず餅?



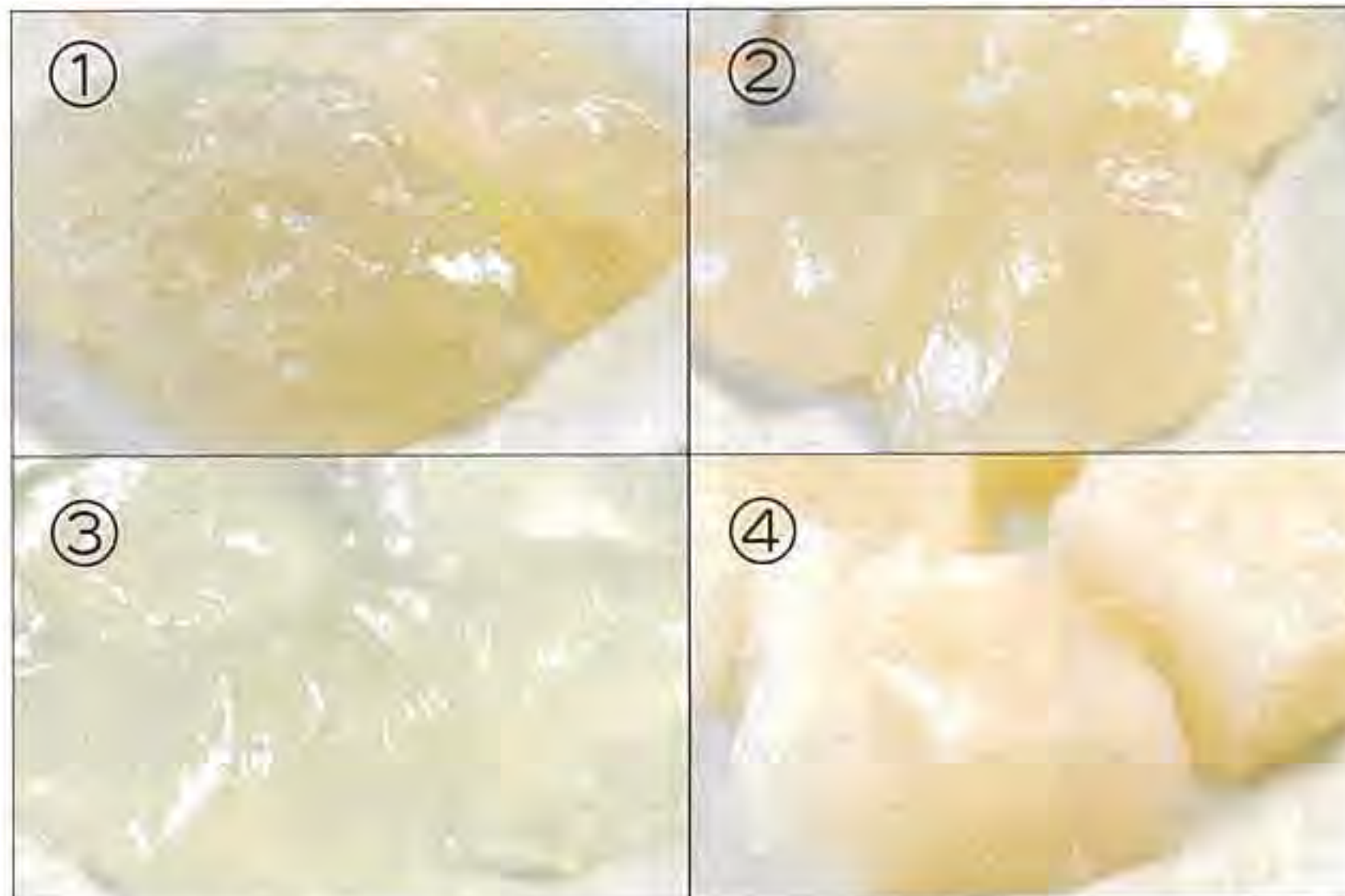
Q 4月号のクイズの答えがわらび餅でした。わらび餅とくず餅は見た目や食べ方がほぼ同じだとおもうのですが、違いはありますか?

A、わらび餅（蕨餅）とくず餅（葛餅）の違いは材料で、それぞれの名前にある植物のデンプンを精製した粉を使っていることです。それにより見た目や食感に違いが出ます。わかりやすい特徴として、わらびのデンプンを使ったわらび餅は黒っぽい色になります。

見た目が同じものがあるのは、名前にある植物以外のデンプンから、食感が近いものを作ることができるためです。そのため、わらび餅とくず餅の原料として販売されているわらび粉、くず粉には、他の植物のデンプン（サツマイモなど）から作られているもの（わらび餅粉など）があります。それぞれの名前にある植物由来のデンプンだけを使って作った粉は本わらび粉・本くず粉として分けられています。

調べてみると、わらび餅もくず餅も作り方がそっくりでしたが、わらび餅は粉と砂糖を水に溶かしてから、茶こしで濾してから火にかけるレシピが多く、くず餅は氷水で冷やすレシピが多くあった印象です。しかしながら、わらび餅・くず餅ともに古くから食べられているお菓子であることから、作り方でこれが違いであると断言できるものがなく、大筋は同じでもところどころ違いがあり、様々な作り方がありました。

見た目が同じわらび餅、くず餅があるのは、作り方の他、本わらび粉・本くず粉ともに高価であるため、これらの餅を工夫によって色々な人が食べられるようにしたものであることが調べていてわかりました。



◀今回、本わらび粉は入手できなかったため、本くず粉とわらび餅粉（サツマイモ澱粉100%）を使い、作り方や材料の割合を変えて、わらび餅とくず餅を作ってみました。

①と②は作り方や分量は一緒で、色味に違いは出ませんでした。③は②、④にある片栗粉っぽさ、水っぽ

さがなく歯切れのよい弾力があり、上品な味に仕上がりました。③は、わらび餅粉の袋記載のレシピを参考に、水：わらび餅粉：砂糖＝10：1：1の割合で作りました。水が多いことから透明感があり、暑い時期に合う喉越しと見た目になりました。④は調べた本わらび粉のレシピを参考に水：わらび餅粉：砂糖＝3：1：1で作り、餅のような白っぽい見た目で弾力のある団子のような食感になりました。

①と②のくず餅

本くず粉①、又は
わらび餅粉② 20g
砂糖 5g 水 100cc

作り方

- (1)鍋に材料を入れ、ヘラで粉をつぶしながら混ぜて溶かす
- (2)中火にかけて、ヘラで混ぜる
- (3)ふつふつと沸き、全体が透明になってねばりが出たら別の容器にあげ、氷水で器を10分～15分冷やし、一口大に切り分ける

※両方とも、きなこをかけたり、まぶしたりしたもの、黒蜜をかけてお召し上がりください。

③と④のわらび餅

わらび餅粉 30g ③、80g ④
砂糖 30g ③、80g ④
水 300ml ③、240ml ④

- (1)ボウルに、粉を入れ水を少しずつ加え、粉のかたまりを潰しながら溶かす
- (2)①をざるで濾しながら鍋に入れ、火にかける前にグラニュー糖を加えて溶かす
- (3)鍋を中火にかけ、ヘラで生地が半透明になり艶が出て、強い粘りが出てくるまで混ぜる
- (4)強いねばりがでたら型にあげ常温に置いて粗熱をとり、一口大に切り分ける

※食べる前に冷蔵庫で30分ほどひやしても美味しい（硬くなるので冷やしすぎに注意）

コプ子さんの「農」ある風景



農産担当のコプ子さんが、産地や生産者、野菜や果物について紹介する「コプ子さんの「農」ある風景」。産直だけでなく、もっと広く「農」の世界に飛び込んでお届けします。産地の様子や生産者にスポットを当てていきます!

笑顔とぬくもりをお届けします!「あまゆう」の産地、千葉県多古町旬の味産直センター

多古町旬の味産直センターの野菜は、さつまいも「あまゆう」「シルクスweet」を始め、にんじん、きゅうり、じゃがいもなど、一年を通して案内されています。コプあおもりだけでなく、北海道から、長野、大阪など、全国の生協に多種類の野菜を出荷しています。

生協に野菜を出荷することで、直接組合員さんからの声が届くことがとてもうれしい!と生産者の皆さんはおっしゃいます。おいしかった!という声はもちろん、おいしくなかった...という声も「じゃあ今度はこうしてみよう」という気持ちにつながるそうです。私たち消費者は、暑い日にも土と向き合い一生懸命作業をしている生産者の姿を思い浮かべ、感謝とともにいただくことを忘れてはならないと思います。

さて、産地の「人」に注目したいコプ子さん、多古町旬の味産直センターの井原専務をご紹介します。「野菜を愛する、笑顔の素敵なアツい男!」な井原専務は、野菜知識のまだまだ浅いコプ子さんの先生のような存在です。初めてお会いしたとき、井原専務からあふれる熱いオーラを感じ、その後も慕わせていただいています。わからないことがあれば遠慮なく質問をぶつけています。井原専務はいつでも時間を割いて丁寧に、ご教授くださいます。産地の皆さんは本当に優しく温かい方ばかりなのです!

生産者の想いや、Weekで案内された野菜のルーツを知ることができるのは生協の魅力の一つ。多古町旬の味産直センターの野菜、今後の予定はにんじん、じゃがいも、8月からはさつまいも「シルクスweet」も始まります。ぜひ皆さん、産地へのメッセージをいただければ、コプ子さんもとてもうれしいです。



成田空港から車で25分ほど、自然豊かな千葉県香取郡多古町に出荷場があります。



多古町旬の味産直センターと言えば、大人気の「あまゆう」です!この日も出荷を待つかわいいあまゆうさんたちがピカピカ!



生産者のひとつ、ゆうふあーむさんでのにんじんの選果の様子



産地から運ばれたにんじんを、一本一本手に取って重量を確認しながらパックしていきます。



笑顔あふれる生産者「ゆうふあーむ」の境野さん(上)と、多古町旬の味産直センターの井原専務(下)。産地の皆さんは本当に温かい方ばかり!



「先日、はばたきに届いたハガキに、組合員さんの娘さんが描いてくれたというコプ子さんのイラストがあったんです!!!うれしくてコプ子さんは泣きそうになりました。ありがとう♡♡だんだん暑くなってきて、うれしいような猛暑が心配なような...。今年はどんな夏がくるのでしょうか?野菜や果物がおいしく育つこと、産地の皆さんが健康で過ごすことを祈るコプ子さんです。」

第42回ピースアクションinオキナワ参加報告

ピースアクション
inオキナワ
特設サイト
二次元バーコード

▲「瀬高の浜」で撮った集合写真、左から組合員活動部阿部さん、参加頂いたコープあおもり組合員の葛西さん親子、松橋さんです。目の前で辺野古基地建設工事を行っているため右後ろにクレーンが見えます。

「瀬高の浜」がある大浦湾は、絶滅危惧種のジュゴンが生息していることや調査により新種の生物も見つかっており、工事による環境汚染の危惧もあります。

3月26日(水)～3月28日(金)に、沖縄県生協連と日本生協連が沖縄戦の実相と現在の沖縄が抱える基地問題を学び平和について考える機会として、毎年沖縄で、戦跡・基地をめぐる「ピースアクションinオキナワ」第42回沖縄戦跡・基地めぐりを開催しています。

コープあおもりからは、組合員とその家族3名、職員1名で参加してきました。今回は参加した3名に感想を書いていただきました。

葛西 なつきさんの感想

ピースアクションinオキナワに参加し、沖縄戦を経験された方のお話を聞いたり、基地関連の講義を受けたり、辺野古基地の建設現場や、負傷兵が運び込まれたアプチャガマ、世界危険な飛行場普天間基地が目の前に見える嘉数高台、平和祈念公園・資料館の見学など3日間多くのことを学び



演劇の様子

ました。

中でも、一番印象に残ったのは、1日目の、那覇青年舞台プログラムの方による、沖縄戦(対馬丸)を題材にした演劇です。

正直、最初は、おゆうぎ会の延長のようなものだろうと思っていましたが、全く違いました。

華麗な舞踏から始まり、激



平和の礎

私は沖縄・基地めぐりに参加して心に残ったことがいくつもあります。

一つ目は、玉木利枝子さんのお話です。その中でも、一番恐ろしいと思ったのは、手榴弾を武器として使うのではなく、敵軍の捕虜にならないための自爆

葛西 太樹さんの感想

しい戦いや対馬丸の悲しい事故、未来へ伝えようとする熱い想いが伝わってくる熱演で、大変感動しました。

子どもたちの身近に沖縄戦や基地問題があり、子どもたちなりに理解し、伝えようという姿がとても頼もしかったです。

平和が当たり前になって平和ボケしている現代ですが、悲しみや苦しみがあったことは絶対に忘れてはならないと思いました。

私も、身近な人に話したり、SNSに投稿したり、平和について少しでもシェアできたらよいなと思います。

この度は、参加させていただきありがとうございました。

として使っていたということでした。目の前で知人や家族を失うてしまい、精神的に追い詰められてしまった人もたくさんいたと思います。玉木さんの話を聞いて私は改めて、戦争は絶対に対峙してはいけないものだと思います。

二つ目は、糸数壕です。入り口がせまく、中もせまいのかと思つたら、意外と広くて驚きました。中には負傷者の寝るベッドや井戸、トイレなどがありましたが、そんなに清潔ではなく、当時は感染症やけがの対策などが大変だったのだと見受けられました。話を聞くと、六百人以上の負傷者がこのガマにいたと言っていたので、さらに大変だったと思いました。ガマの中で亡くなった人もたくさんいるので、当時の悲惨さをすごく感じました。



平和祈念資料館

さいごは、平和祈念資料館です。資料館の展示室に行き、最初に感じたのは怖さです。飛行機が次々と爆弾を落とすという映像はものすごく恐ろしかったです。当時の状況が写された写真には、言葉では表せないほどの悲惨な写真がありました。銃殺された軍人や、焼かれてしまった人など、見ていられます。しかし、戦争の悲惨さを知ること、平和の大切さを理解することができると思います。

この経験からぼくは、戦争の悲惨さを忘れずに、二度と繰り返さないために、平和な社会の実現に向けて行動していきたいと思っています。

学び 語り継ぐ

松橋 久美子さん

3月26日・80年前 島丸ごとが、本土の人身護供となるべく、ありつた地の地獄を集めた地上戦に巻き込まれた日に、第42回ピースアクション沖縄参加の為、甚災級豪雪の名残りの雪山を眼下に、空路、那覇へ。

ホテル到着後早速、レセプション関連、その後、戦時下10歳の玉木利枝子さんの体験談を拝聴。

日本軍のあるまじき暴挙・愚業。嗚咽と共に語る、家族・友の死。何より、はぐれていた祖父に巡り会えた時の「自分が一緒だったら誰も死なせはしなかった!!」の言葉に「あれはウソ。一緒にいたら3日目までには殺されていた」と冷めた声で吐き捨てた、90歳の玉木さんに、戦争の不条理を見た。又、沖縄国際大学前泊教授の戦争は、犠牲になる国民と、犠牲にする国民がいる。



玉木利枝子さん

「今は戦後ではなく、戦前の様相。今回の講話すら、秘密保護法を基に逮捕されかねない。その時は会場の皆さんも同罪ですよ。」に在日米軍基地面積70%を背負い、日米地立協定で理不尽に虐げられ続ける沖縄の惨状を窺い知る。

2日目、辺野古埋め立地見学から3日目、魂魄の塔への献

花まで、ガイドの語りや、平和記念資料館の手記や写真へと歩を進めるにつれ、確かに米軍の鉄の暴風と形容された程の攻撃の前に、多数の犠牲者は出たが、それ以上に、沖縄戦は日本軍による琉球人へのジェノサイドではとの思いが、頭をもたげ、離れなくなった。

住民をスパイ視しての拷問・虐殺、壕からの追い出し、米軍に探知されない為の乳幼児の殺害、家族への殺害強唆。

「生きて虜囚の辱めを受けず」と言つた軍人への訓令である戦陣訓を民間人にも徹底したため、軍から手榴弾を渡されたの集団自決、弾の不発によつては、家族同士、知人同士の殺し合いetc.

軍官民共生共死を、島民に強いて命を掛けて国体(天皇)を守れと沖縄を捨て石にして来た事実。

これがジェノサイドではなくて何だと言つたのだろうか？残念ながら、今の日本の授業では太平洋戦争について、時間を費やす事はほぼ無い。それ所か悲しいかな、歴史を歪曲し、修正し、美化しようとして

政府は、辺野古新基地埋め立てに、沖縄戦犠牲者の遺骨が眠る土砂を使うとまでしていた。沖縄を本土の盾にして来た政権は、現代では、曖昧な法解釈を盾に、沖縄を踏みつけ続けている。

だからこそ、学び、語り継がなければならぬ。犠牲になつた方々の遺志に思いをはせ、平和のために、学び、語り継ぐ。

糸数アプチャガマにて

呻吟(しんぎん)で
ていた(太陽)をとせがむ
蠅蛆(ようそ)の君へ
毒を手向ける 威圧の闇

亡き人に 報いるがごと
語り継ぐ 碧き島での

「我が家の湿気対策」

①靴箱に新聞紙を敷いて靴を乗せる。靴の中にも新聞紙を丸めて入れる。②バスマットを布製をやめてけいそう土入りのマットに変更。以前は固いマットを使っていたけれど、ソフトマット(一番大きいサイズ)に換えていつでもサラリ。③洗濯物が乾かない時は除湿器を始動。④布団をたたむ時にはすぐにたたまず、水分を飛ばしてから押し入れに入れる。

三沢市の組合員さん

天気と相談しながら、雨の日は洗濯を極力避け、やむをえず洗濯する時は除湿機を使います。コインランドリーの乾燥機も除湿機もお金や電気代がかかるので節約してます。

七戸町
月見草さん

某通販で売っていた綿みたいなのが入ったのをタンスにいれたりあちこちに吊るしたりしてます(効いてるかわからないけど)笑)クツ箱にはコーヒークスを置いてます。

むつ市 ももさん

新聞紙が二番です。室内干しで洗濯を干す時も新聞紙を敷いておく
と乾きやすいです。梅雨時の靴の中
にも入れておきます。

青森市 ふらわーさん

管理出来るぐらいの所持品におさめる、というのが理想だと思うのですが、(苦笑い)

弘前市 Y・Sさん

洗たく物は、一日しても乾かないものはまよわず：お金を出して乾燥機のお世話になつてます。日中は雨降りでも戸や窓を少しづつ開けて風の通り道を作っています。私自身の心地よい状態にします。それが家族にも波及しているはず……！

むつ市の組合員さん

窓が少ない我が家は油断してるとすぐかびます。休日には、窓を開けて風を入れますが、限界があるもので、除湿剤たくさん置いてます。荷物がたくさん積み上げられてある隙間においてみたり、細長いやつを布団の隙間に入れてみたり、クリアケースや引き出しの中にも入れます。ゼリー状のものはすぐ交換になるので、お値段高めですが、天日干しして繰り返し使えるものにしてみました。最近では、炭八という炭の除湿剤が気になっています。

八戸市 K・Iさん

各部屋と玄関等に炭を置いて、湿気、防臭対策をしています。また扇風機や換気扇で空気の流れを良くして室内干しの洗濯物も早く乾くようにしています。

八戸市 S・Pさん

なるべく換気扇をかけっぱなしにすることです。ただし、電気代もばかにならないので風呂場は乾いたと思うたら止めています。靴などには、湿気を取る商品を使っています。後は、窓や玄関を網戸にして換気をするのです。

むつ市
M・Kさん

私の家の裏には山からの水が流れていて汚れ物を洗うのに便利ですが、その分湿気も多くて以前はフローリングの床に足跡がつく位、湿気が多かったです。今はそれ程でもなくなりましたが除湿器2台フル稼働して、除湿剤もあちこち沢山置く様にしています。冬でも洗濯物が多い時は除湿器を使って乾かしています。梅雨の時期は体迄じめつとして嫌な気分になります。湿気の多い時は、扇風機を下に向けて、2台使って風を回します。それと天気の良い日は普段使っていない2階も窓は全て全開にして風が行き渡る用になっていますが、夕方窓を閉めるのが大変です。

深浦町の組合員さん



何といつても、一番は浴室の湿気で
すよね。湯舟からの湯気をしっかり
断つ大きいフタをして、最後の人が
入浴したらＴ字の水切りで天井の
水滴を取るようになっています。そし
たら、カビの発生力が弱まりまし
た。

五戸町 H・Kさん

換氣が一番大事だと思っています。家の構造として、換氣ができているので、現在のところは、結露やカビで困ったことはありません。（転勤族の時は、押入れのカビで、困った経験があります。）

三戸町 S・Kさん

毎日履いている『くつ』の湿気は、意外と見落としがちです。靴は、一日置きに違う靴を交互に履いた方がイイとされています。その方が、靴の痛みが少ないそうです。靴を休ませている時に、使った後の「使い捨てカイロ」を入れて置くと、「湿気」と「消臭」になるそうです。カイロの中の「活性炭」が、いい仕事してくれるんです。カイロの2段活用をしてみませんか？

八戸市 N・Kさん

湿気対策は、洗濯物を干した時（部屋干し）台所の換気扇をまわしたり、洗濯物を乾かすために石油ストーブを少しつけたりしています。それでも部屋の壁に結露がついたりしてしまいます。なかなか難しいですね。

八戸市 W・Sさん

除湿剤も必要ですが、段ボールや新聞紙なども湿気対策に活用しています。クツ箱や押し入れ、湿気しそうなちよつとした隙間にサツとしのばせておくだけで全然違うと感じています。

弘前市 湿気に負けないさん

洗濯物を干したら、除湿機とサーキュレーターをつけています。梅雨の時期は、エアコンのドライをつけることもあります。

青森市 S・Nさん



8月号のテーマは
「終戦80年に想うこと」
です。

2025年は、太平洋戦争の終結から80年が経過します。現代も世界中で戦争がおこり、日常的な平和が考えられないほどはるか彼方にある人も多くいます。今回は、終戦80年に合わせ、皆さんの平和への思いや体験した、聞いた戦争体験などをご投稿ください。

氏名(よみがな)・組合員番号
掲載時のお名前を明記の上、ご
応募ください。〆切は6月25日(消
印有効)です。ご投稿お待ちし
ております。

テーマコーナーは、読者の皆さまからの投稿と、「はばたき」レポーターの皆さまのご協力で、紙面を作成しています。ご協力ありがとうございます。

宛先 おハガキの場合、〒003
8-00012 青森市柳川二丁目
4-22 コープあおもり本部 広
報担当宛て Eメールの場合は
habataki@coopaomori.
i.comまでお寄せください。パ
ズルの応募と二緒の投稿もお待ち
しておりますので、よろしくお願
いします。(左の二次元コードを
読み込んだ際、メールのアプリが
起動しない場合は、お手数ですが
Eメールアドレスを直接入力頂
き、ご投稿ください。)



▲はばたき宛て
メールフォーム
こちらからも
投稿できます。

LPA の会からのお役立ち情報

冬の出費をかしこく乗り切る方法！



生活に関わる全てのものが値上がりし、家計のやりくりに悩む今日この頃です。皆さんは様々な対策をとられていると思いますが、ご家庭の冬の燃料代の把握は出来ていますか？

冬の灯油代や電気料、いわゆる支出が家計に重くのしかかったことと思います。家計の中で最も重要なのは支出です。昨今の物価高騰で支出は増える一方ですが、毎月の収入は変わらないため、支出をなるべく一定にし、安定した家計にすることが望ましいと言われている。

今回は、LPA 会員のリアルな使用料とコープあおもり組合員さんの平均使用量などを知っていただき、組合員さんの冬の備えにしていれば幸いです。リッター数は今年度の平均単価で算出しています。

コープあおもり灯油センターに、2024 年度の灯油利用実績（税込・ポリ缶ドラム缶含む）を調べていただきました。（職員さん、ご協力いただきありがとうございます）

一人当たり年間平均給油数量は、989.0 リットル。灯油1リットル平均単価118.7円（税込）。一人当たり年間平均金額117,395円でした。この年間平均金額を一か月あたりで計算すると9,782円、約1万円の灯油積立が必要になります。

例えば、年間平均額117,395円に合わせて1万円の灯油積立を7月から始めたとなると、12月までの5か月間で5万円の積立になります。給油は9月から始まり、毎月1万円の積み立てをすることにより3月まで1万円の支出で冬を乗り切れる計算になり、冬の灯油代に悩むことはなくなります。そして、「おまかせ給油」にすると、一定の間隔で灯油配達に来てくれるので灯油の残量確認や電話注文の手間も省けます。ほかに、値引きキャンペーンもあり通常より安く給油できるのも魅力のひとつです。

“灯油積立は便利でとてもいい制度”とお知らせしても、「灯油積立をしているけど、積立金が無くなり毎月の灯油積立金〇千円と灯油利用料の支払いで灯油積立をしてもぜんぜん意味がないんだけど」とよく声を聴きます。

これは、我が家の灯油利用量または利用金額の把握が出来ていないからです。

積み立てた以上に請求が来る場合は、毎月の積立が少なかったという事であり、積立金アップが望ましいです。また、少しでも積立をしていると灯油配達シーズンが始まる月から数か月間の冬の支出を抑え、家計を助けてくれます。少額積立の場合は、積立を千円ずつアップし目標金額にするのもおすすめです。もし、翌年に積立金が残っている場合は十分な積立額なので、毎月の積み立てを下げることも選択のひとつになります。

ご家庭の利用状況の把握が難しい時は、灯油センターから教えていただいた平均金額を参考にしていかがでしょうか。

オール電化の方も一年間の使用料（量）を把握し、毎月積み立てていくと安心ですね。冬に備えて計画的な灯油積立をチャレンジしてみませんか？

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
住宅	戸建て	戸建て	集合住宅	戸建て	戸建て
世帯人数	2人	3人	2人	3人	2人
使用量	約982L	約697L	約180L	約1,064L	1,537L
灯油代金	116,564円	82,792円	21,366円	124,780円	173,051円

LPA会員の1シーズン中の灯油使用量の表

職場職域生協

特定の職場内で店舗や食堂の運営などの事業を行う生協

青森県庁消費生活協同組合

医療福祉生協

医療・福祉事業を地域の組合員に提供する地域生協

津軽保健生活協同組合
青森保健生活協同組合
八戸医療生活協同組合

信用生協

生活相談や生活資金の貸し付けを行う生協

消費者信用生活協同組合

地域生協

基本的には都道府県単位で、宅配や店舗を通じ、商品やサービスを提供する生協

生活協同組合コープあおもり
青森県民生活協同組合
生活協同組合とわだ
生活クラブ生活協同組合

大学生協

職場職域生協の中でも、大学の学生・教員を組合員とし事業を行う生協

弘前大学生生活協同組合

共済生協

職場や地域での共済事業を主な事業とする生協

青森県労働者共済生活協同組合

生協の種類

コープな話し

協同組合には、コープあおもりのような生協（消費生活協同組合）を含め、農協や漁協、森林組合など色々な協同組合があることをご存じのかたは多いと思います。行っている事業などによって生協にも分類があることや、一地域で違う生協同士が同じ事業を行っている場合があることをご存じでしょうか？

協連（の会）生協だけでも11組織あります。また、県内には他にも生協があることから、同じ生協だと思っていたら、「横のつながり」はあっても、別の生協ですよ」と職員から聞いて驚いた方もいるかもしれません。

生協の正式名称には必ず「生活協同組合」がついています。普段行くお店、病院などで、生協を見かけたら、ここはどんな生協なのか確認してみても面白いと思います。

標準和名と一般名称

食品には、標準和名と一般名称が異なる場合があります。今回はすこしだけ例を記載したいと思います。

アンコウ

一般的にアンコウと呼んでいる魚の標準和名は「キアンコウ」です。標準和名「アンコウ」は別におり、こちらは「クツアンコウ」と呼ばれています。「クツアンコウ」は「キアンコウ」に比べ漁獲も少なく味が落ちるとされています。そのため江戸時代にはすでに、「キアンコウ」が一般的にアンコウと呼ばれていましたが、標準和名を決める上で色々あり、「クツアンコウ」の標準和名が「アンコウ」になってしまったようです。



アマエビ

私たちがアマエビと呼んでいる海老の標準和名は「ホッコクアカエビ」で、輸入品のアマエビは近縁種の「ホンホッコクアカエビ」です。アマエビは流通が発達した1960年代後半から新潟県産の物が広く食べられるようになり、味の特徴を捉えたその時の名前が一般化しました。新潟では、唐辛子に似ていることからナンバン（南蛮）エビと呼ばれ、こちらの名前で流通していることもあります。



Q&A 拡大版

魚種で、「赤魚」の表示をよく見ますが、赤魚は本来「赤魚鯛」（アコウタイ）を指し、釣り上げた際に水圧差で目が飛び出した状態になる為、「メヌケ」と呼ばれていると聞いた事があります。「アメリカ産赤魚鯛切」は、「メヌケ」と示されていないので、「チヒロアカウオ」や「モトアカウオ」「アラスカメヌケ」などになると思いますが、どの魚でしょう？ また、通り名と具体的な魚種名を併記する事は可能でしょうか？

メーカーに確認したところ、アメリカ産赤魚鯛切320g（4切）は、原料として「アラスカメヌケ」を使用しており、「一括表示」には原材料名「赤魚（アメリカ産）」と表示しております。これは、消費者庁のガイドラインにありますように、「標準和名を基本としつつも、より広く一般的名称がある場合はそれを表示することが出来る」ということと、わかりやすいように「赤魚」と記載しております。

この商品以外では、ご指摘のように「チヒロアカウオ」や「アラスカメヌケ」を使用している商品がございますが、現状、「アラスカメヌケ」が主流となっているようです。一括表示に関しましては、一般名称と標準和名を併記しているものが、「一部」ございますが、食品表示基準において、「その内容を表す一般的な名称を表示する。」事が認められておりますため、記載方法は各メーカーの自主判断となります。生協では、この表記の仕方について指定することはできず、ご希望に添えず誠に申し訳ございませんが、何卒ご容赦ください。コープ東北商品本部



・お名前をインシヤルまたは匿名で掲載しています。

■40年ぶりに宅配を再開しました。懐かしきおいしく気付けば予算オーバー。気をつけよう！でもおいしい。

八戸市 Y・Tさん

■家の庭の積雪がようやくゼロになりました。落ち葉、野菜の残がい、庭木の枝など後片付けが大変！雑草も生き生きと顔を出してきます。

青森市 A・Iさん

■ハンバーグはこれまで手作りしてましたが、コープあおりの本格ハンバーグを食べたら美味しくて簡単でも美味しく入っています。掲載を見て納得しました。これからレシピを活用していきたいと思います。

弘前市 Y・Kさん

■先日春一番で庭に生えているばっけ、ワサビの新芽を天ぷらで食べました。毎年の事です。が、ああ春が来たと感じる事が出来ました。

青森市 I・Mさん

■先月のコロナ罹患から1ヶ月がたちました。が、どうやら後遺症なのか、臭いや味が今までに鈍っており、喉も完全に治ってない。なかなかしぶといです。もともと若い人は治りも早いと思います。徐々に、確実に、高齢者になつてくるなあと、悲しくなります。でも、気持ちだけは昔と変わらないように弾けて生きたいです。

二沢市 K・Kさん

■災害が多いので今年は防災士にチャレンジしたいと思っています。

青森市 R・Nさん



■若い頃に大阪に行った時、車でもらひ餅を売りに来てるのを初めて見かけて何これ？と友達に聞いたことを思い出しました。そのわらび餅がとても美味しかったのも思い出しました。

深浦町 T・Oさん

■孫が小学1年生になりました。毎日張り切って通つてくるようで嬉しいです。大きくなるのはあつと言つ間です。

七戸町 M・Uさん

■鶯餅、桜餅が花粉症と共に去るとわらび餅、水羊羹、水饅頭、次の季節の和菓子が楽しみです。

弘前市 T・Sさん

■おたよりのところに注文したものを忘れて、とありましたね。メモではなく私はノートに記入しています。生協の注文書と一緒にしておきます。メモは無くしてしまうので、いつか、前回の値段もわかりますよ。

八戸市 Y・Sさん

■(4月号表紙)ハンバーグの形がスライムみたいですね！工夫を凝らして作られています。我が家でも大人気のハンバーグで、大学生で一人暮らしの息子が、このハンバーグを食べたいからと自分でコープ宅配始めたほどです。

八戸市 K・Iさん

■小学校5年の孫がコンビニの○○○ジジイ！700円あるらしくて、ほしいのは分かるけど、何回やるの？と聞いたら10回！ジジイ買ってこないかな？とサラサラと言いました。ほしい物は、自分のお金で買ってね！とは言いましたが、ドキッとしました。それよりも○○○ジジイがどこ行っても売り切れていて転売する方がいる！と聞いてまたまたビックリ。1人2回とか決めればいいのに！と感じました。60さい過ぎたババは世の中知らない過ぎるのね。

佐井村 アチコチいた子さん

■生活していく上で何でも物価高で家計をつましく切り盛りできません。毎月赤字でこの先どうなるんだろうと考えてしまっています。

つがる市 H・Tさん

■「コープな話」で、添加物の恐ろしさを実感。商品を手に取ると、ついつい裏の表示を見てしまう私です。生協独自の評価で、これからは安全安心な食品を出されるだけ多く摂りたいものです。

黒石市 J・Oさん

■毎回同じ物を頼んでしまいが、たまには冒険した買物もしてみたいです。

七戸町 S・Yさん



「組合員さんの声」から

（要旨を抜粋して掲載しています）

■お花のポットがびつちりとなつていて取るのが難しいところがあります。もう少し取りやすく工夫する事は出来ないものでしょうか？

八戸センターの組合員さん

■内容を出荷元の取引先に伝え調査しました。ポットから苗が取り出しにくい可能性として、以下の2点が考えられました。①ポット内で根が成長してしまい、根が回っている状態。②水が少なく土が固くなった状態。

お届けした苗は「源平小菊」でした。この苗は生育旺盛な性質のことから、「ポット内で

根が成長してしまい、根が回っている状態」の可能性が考えられました。

■生協でお届けする苗は、お届けの箱に入る大きさでお届けします。そのため、幼苗をお届けすることが多く、地上部分はもちろんだ、地下の根の張り具合も重要となります。

■お届けした苗は根の生育が旺盛で、ポットの土にしっかりと活着していたものと思われる。

■このような苗については、確かにポットから取り出すのは苦労をされたものと思われる。このような場合、以下のような方法があります。

■をほぐしてから取り出す。②土を少し湿らせて柔らかくしてから取り出す。③フォークやピンセット、竹串を土に挿して持ち上げて取り出す。

■他には、ポットはゴミとして処分されるのであれば、ハサミでポットをカットしてしまつた方法も考えられます。いずれの方法でも取り出すことは可能と思われ、すが、お怪我などされませんようご注意ください。

■5月号の正解 正解は「かんきょう」。

カ	シ	キ	モ
イ	ル	カ	シ
サ	ギ	ヨ	ウ
チ	マ	キ	バ
ケ	イ	ソ	ヤ
キ	ン	ケ	イ

【4月号の当選者】

応募は333通（ハガキ154通、メール・フォーム179通）。正解者は332名でした。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

ちょっとひととき コープパズル

①		②		③		④
⑤	⑥			⑦		
⑧			⑨			
	⑩				⑪	
⑫						⑬
⑭		⑮				⑯
		⑰				

【問題と解き方】

□の文字を並べ替える。とある5文字の言葉が出来ます。

たらの○○○・人参の○○○ ⑭木や竹を焼いて作った燃料 ⑮色の濃さや物の厚さが定でないこと 色○○、焼き○○

タテのカギ

- ①6月22日から7月22日に生まれた人の星座
- ②干潮になるにしたがつて海岸線が沖に退いていく現象
- ③繊維や反物を扱うお店
- ④耳にいれる騒音を遮断する道具
- ⑤日本最北端にある市
- ⑥奈良県吉野地方で生産される葛
- ⑦鮫を英語で言うところ
- ⑧にんじんと炒めてつくる郷土料理

ヨコのカギ

- ②孫の子のこと
- ⑤庭に植えてある木の食べ物
- ⑦飲み物の香りや味わい
- ⑧動物性の食べ物
- ⑨植物性の食べ物
- ⑩両方食べること
- ⑪○○○性の生き物
- ⑫主に人の顔を部分で写した写真のこと
- ⑬小麦や米などを非常に細かく砕いたもの
- ⑭牛乳や生クリームを原料に砂糖や卵

WEBからはこちら

たんけん

青森の戦跡 慰霊碑を巡る①「八戸空襲・海防艦稲木乗組員慰霊碑」



▲蕪島神社境内にある海防艦稲木の戦死者を奉った慰霊碑（右・左）、訪れた4月末は、営巣に来たうみねこ達を見守っていました。



▲蕪島からも見える白銀西堤防は戦跡ではありませんが、1950年に完成してから、1967年に引き上げられるまで、応急的に3隻のタンカーを沈めて作られた全国でもめずらしい「沈船防波堤」（ちんせんぼうはてい）でした。3隻のうちの2隻は未完成のタンカーでしたが、のこり1隻の「東城丸」は戦時中、資源輸送中に損傷しながらも、任務を果たしますが修理の終わらないまま終戦を迎えた船でした。



▲数年前火災から再建された商売繁盛、漁業安全の守り神として古くから親しまれる「蕪島神社」があり、貴重なうみねこの営巣地でもある「蕪島」。八戸市を代表する観光地でもあります。

そんな蕪島ですが、戦前には、海軍の軍事施設がありました。

今年で太平洋戦争から80年が経過します。80年経過していることから、青森県内の空襲や戦跡について知っているという方は少しずつ減っています。また、青森県の戦跡は、戦後復興のためや老朽化で取り壊されているものもあります。今回からの連載では、青森県内に残る戦跡や慰霊碑などを訪ねたいと思います。

一回目は、八戸空襲です。北東北を代表する工業都市である八戸市は、戦前から工業が発達しており、セメント工場、アルコール工場、アルミニウム工場をはじめ、大小様々な工場が立ち並んでいました。また、防衛陣地である別名「八戸要塞」の建設が行われ、陸軍の飛行場や海軍が配備されていることもあり、上陸地点の一つとして、米軍も重要視していました。戦争がはじまると軍需工場に指定された工場で中学生が働き、防衛陣地構築のため女学生や国民学校児童も動員されています。

八戸空襲

1945年7月14日、15日に空襲があり、工場地帯や港湾、鉄道、飛行場が空襲されます。同月19日

に大空襲を予告するビラがまかれ、8月9日、10日には停泊中だった海防艦「稲木」（いなぎ）と八戸の町が空襲されました。空襲後、市長らが協議し「市民総退去令」が出され、市街地には人がほほいなく状況になります。8月17日に八戸大空襲の予告がありました。8月15日に終戦を迎えることとなりました。

一回目の空襲では、工場や民家、鮫港の船舶、陸軍の飛行場などの爆撃により、市内数十箇所死者行方不明者合わせ452名と多数の重軽傷者が出ています。二回目の空襲では、海防艦「稲木」（いなぎ）が応戦し沈没、200名あまりの乗組員中、館長含め29名が戦死しました。この時基地からの応戦はなく、次から次へと飛来したアメリカ軍機と最後まで八戸を守るために戦いました。町も空襲され、市民にも多数の死傷者が出ます。

八戸市蕪島はその跡こそわかりませんが、基地があり、蕪島神社の境内には、「稲木」の戦没者を弔う慰霊碑があります。蕪島神社では毎年、8月9日に関係者や遺族があつまり、犠牲者を弔う慰霊祭が開かれています。